

みんなで作る

子どもの「育ち」「育て」のためのプラン

本研究会は、社会的養護関係者・関係団体が一堂に会し、社会的養護のもとで暮らすすべての子どもの「育ち」「育て」について、種別を超えて検討する研究会です。

今年度は、子どもの権利擁護・親子関係再構築・アセスメントの重要性などの観点から、養育者が子ども・保護者とともに未来をつくるためのアセスメント（子ども家庭総合評価票）とプラン（自立支援計画）づくりをモデル的に実施し、手引きを作成しました。研究発表会では、モデル実施の結果の紹介などを行い、みなさんとともに「育ち」「育て」について考えるシンポジウムを開催します。

2016年2月27日（土）

13:00～17:30（受付 12:00～）

国立武蔵野学院講堂（東川口駅徒歩20分）

1. あいさつ 平成27年度研究会テーマの趣旨説明

児童自立支援施設 国立武蔵野学院 相澤 仁

2. 「手引き」の説明

児童自立支援施設 国立武蔵野学院 相澤 仁

3. モデル実施報告

乳児院 鳥取こども学園乳児部 田中佳代子・上野 千鶴
情緒障害児短期治療施設 静岡県立吉原林間学園 前田 明子
児童自立支援施設 千葉県生実学校 平野 陽一
ファミリーホーム ガブリエルホーム 北川 聡子

4. ミニ講座

首都大学東京 酒井 厚

5. シンポジウム

司会：東京国際大学 村井 美紀
コメンテーター：埼玉県立小児医療センター 舟橋 敬一
シンポジスト：児童養護施設 岡山聖園子供の家 則武 直美
里親 川崎市あゆみの会 高橋美恵子
児童家庭支援センター こうのだい 中村 淳平
社会的養護当事者団体 「非行」と向き合う親たちの会 春野すみれ

参加者：社会的養護関係者など 約200名（申し込み先着順）

参加費：無料

申し込み：1月25日（月）受付開始（1月24日（日）までに送られたメールではお申し込みできません）

ご希望の方は、氏名・所属・連絡先をEメールにて下記事務局宛にお申し込み下さい。

（詳細は国立武蔵野学院ホームページに掲載）

- ※ 児童福祉施設（児童自立支援施設）内での開催のため、子どもの生活を守る上で次の点にご留意下さい
- ・車での来院はご遠慮下さい。
 - ・会場以外の敷地内への立ち入り及び写真撮影はご遠慮下さい。
 - ・院内での喫煙は禁じられています。

事務局：国立武蔵野学院・養成・研修課 杉堀 正信

e-mail：sodachisodate@musashino.go.jp

さいたま市緑区大字大門1030 国立武蔵野学院

TEL：048-878-1260 FAX：048-878-1244